



好スタート「麒麟百年」

進化で挑む高付加価値領域

麒麟ビールは、強固なブランド体系の構築と、新たな成長エンジンの育成を各分野で進めている。RTDでも、直近は「無糖」シリーズが好調な「氷結[®]」ブランドの強化に取り組み一方で、新たな成長エンジンとして、高付加価値RTD市場の創出とブランド確立を図っている。

「20年10月に発売した『麴レモンサワー』や、21年3月発売の『発酵レモンサワー』も、価格に納得できる付加価値を持つ商品として、RTDに新しい分野を創出し、拡大させてきた」と、マーケティング部のRTDカテゴリー戦略担当アシスタントブランドマネージャー・松井のり子氏(写真)は同社の高付加価値R

麒麟ビールは、強固なブランド体系の構築と、新たな成長エンジンの育成を各分野で進めている。RTDでも、直近は「無糖」シリーズが好調な「氷結[®]」ブランドの強化に取り組み一方で、新たな成長エンジンとして、高付加価値RTD市場の創出とブランド確立を図っている。

石母田健、鍵野史人

ビール酵母発酵果汁による芳醇な香りとうまみ

今回発売された「麒麟百年 極み檸檬サワー」は、皮ごと搾った果汁、産地や製造方法が異なる複数の厳選された果汁に、同社では初となるビール酵母で発酵させた果汁を合わせることで、ぎゅっと詰まったレモン感と複雑味のある味わいを実現。きめ細やかで繊細

合わせは41パターンを数えたという。こうした数々の技術と知見から生み出された味わいは、「ひと口目は、なめらかな口当たりとレモンの鮮烈な香り立ちによる満足感(「報酬感」、中盤はぎゅつと詰まったレモンのうまみによる飲みごたえ、そしてレモン由来の苦味と酸味による心地良い後キレで、その香味曲線はビールに匹敵するものとなった」(松井氏)。

出足は好調だ。「流通・卸の関係者との商談時にも美味しさが話題となり、大々的な店頭展開につながった。発売後、お客様からは「今まで、今更には飲んだレモンサワーの中でNo.1かも!一番美味しい」というお声もいただいている。直近のRTD新商品の中ではビール主飲の方のトライアルが多いことも特徴でビールが好きな方からも好評。良い手ごたえを感じている」と松井氏。CVS店頭想定小売価格は350ml缶が税込179円、500ml缶が税込245円だが、「価格バリア」も確かにあるが、「一度飲んでいただければ納得していただける自信がある。チューハイって何か物足りない。色々飲んでみたけど...という方にもぜひ飲んでいただきたい」と、最盛期に向けた拡大に期待を膨らませている。

な泡(同社の他のRTDと比べて約8分の1)を付与し、まろやかな口当たりと、柑橘の良好な香り立ちを両立させた。ビール酵母で発酵させた果汁の完成まで試験した果汁・酵母種・発酵条件の組み

また、パッケージも、「聖獣麒麟」を配し、丁寧なものがづくりとサワらしい爽快感を表す切りモチーフをあしらひ、麒麟ビールの百年を超える歴史と技術に基づき、お酒としての正統性とおいしさを表現した。

同社は「麒麟百年 極み檸檬サワー」の発売を通じ、高付加価値RTDの更なる



同社は「麒麟百年 極み檸檬サワー」の発売を通じ、高付加価値RTDの更なる

同社は「麒麟百年 極み檸檬サワー」の発売を通じ、高付加価値RTDの更なる

ひと口目の満足感

中盤の飲みごたえ

次の一口が進むキレの良さ

レモンの鮮烈な香り立ちと、きめ細やかな泡によるなめらかな口当たり

複数のレモン果汁にビール酵母で発酵させた果汁を加えて実現したうまみと飲みごたえ

心地よい苦味と酸味による締まりのある後味のキレ

強 味の感じ方

弱

麒麟百年 (実線)

ビール (点線)

時間

※麒麟ビール調べ

※「麒麟百年」は麒麟ビールの百年を超える醸造技術(酵母発酵)と感傷でおいしさを極めたサワーです。

【原材料】レモン(イスラエル、イタリア)、発酵レモン果汁、スピリッツ、糖類/炭酸、酸味料、香料、乳化剤【アルコール分】5%【容量】350ml缶・500ml缶【価格】オープン価格【製造工場】麒麟ビール仙台工場、取手工場、名古屋工場、岡山工場、麒麟デイスティラリー富士御殿場蒸溜所